

# 新評論

 2026  
 5・6  
 No.356

 発行所 © 新評論 2026年  
 〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28  
 TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832  
 http://www.shinhyoron.co.jp  
 e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp  
 振替 00160-1-113487 価格税込

「クチナシ」と呼ばれる盤の脚をつくる熊須健一氏



「森のダイヤモンド」と呼ばれるカヤの木を素材に最高品質の「盤」を生み出す職人と、その匠を支えるまちの姿に迫る記録

## かや 榎に魅せられて

宮崎県綾町に生きる「現代の名工」熊須健一

黒葛原伸吉 編著

◆ジャンル:工芸/著・将棋/まちづくり

みなさんは、碁や将棋の「名人戦」などで使われる碁盤・将棋盤が何の木からつくられているのかご存じだろうか。「榎」というイチイ科の常緑針葉樹である。日本では宮城県以西に分布するが、そのなかでも宮崎県産の榎は弾力性や色合いが盤の材料としてもっとも理想的とされ、「日向榎」として珍重される。そしてそのほとんどが県中央部に位置する綾町の森林から採取されており、綾町の日向榎はその質の高さから「森のダイヤモンド」とも称される。

総面積の八〇パーセントを森林が占める綾町では、樹齢八〇〇年にも及ぶ榎の古木も見つかっている。ということからは、綾町と榎の関係は太古の昔から続いているのではないかと想像できる。そんな綾町で生まれ育ち、五〇年以上も碁盤・将棋盤をつくり続けている「盤師」の熊須健一氏が本書の主人公である。

綾町は「観光」に偏ることなく、「自然生態系農業」によるまちおこしを行ったことで、エコロジーへの関心が高い移住者を惹きつけている。また、毎年多くのアスリートが合宿に訪れる地としても知られる（その理由を知ると驚かれる

向きも多いだろう）。だが実はそれらに劣らずこのまちを深く特徴づけているのが、「こだわり」をもって盤づくりを行う「盤師」の哲学である。熊須氏は盤をつくる際、樹齢三〇〇年以上の榎を使うが、まずは最低でも五年間は乾燥させる必要があるという。かつて周囲から「お前そんなもんつくって、飯は食っていけるのか？」と言われたという熊須氏は、自らの職人としての姿勢をこう語る。「まだまだ。まだまだ。人の追隨を許さないぐらいいいかないかんわ。人の真似できんようなものづくりをせんと。せっかくの手仕事は何もならん。機械に負けたりするのもしかん。何もならんわ、負けちよっちゃ。手仕事が無駄になるわ」。

本書では、全編カラーの豊富な写真とともに「盤づくり」の全工程を紹介していくことになるが、職人の「凄み」や自然環境への「配慮」を知れば、綾町が「碁・将棋の聖地」であることが実感できるはずだ。

(編集部)

ISBN978-4-7948-1312-1 5月下旬刊

四六並製 オールカラー二二四頁

二四二〇円

編著者 1946年、宮崎県東諸県郡綾町生まれ。東京電機大学電子工学科（Ⅱ部）卒業後、スタンレー電気技術研究部入社。桐朋学園女子部に転職し、2007年に定年退職後、日本テクノ協会・日電協の電気管理技術者として従事（現職）。



3人で考えるのが「答えのない教室」の基本。あなたも今日から「ワクワクする授業」の実践者！

楽しくなければ学校じゃない！市内すべての中学校（全10校）で「答えのない教室」（数学）を実践する自治体の刺激的な挑戦の全貌

# 答えのない教室 パート3

流山市立おおぐろの森中学校における全教科改革戦略

流山市立おおぐろの森中学校 編

◆ジャンル：教育

二〇二五年六月に「答えのない教室 パート2」（池田吉久著）を出版したことで、「おおぐろの森中学校」の全教員が「考える力」を育むために新たな教育活動を開始した。それぞれが考え、アレンジを加えて、「答えのない教室」という授業スタイルに取り組みはじめたのだ。その内容はとにかく「面白くて凄いい！」のひと言に尽きる。

二〇二五年七月にこの授業（数学）を見学された井崎義治流山市長も、フェイスブックで次のように宣言された。

「おおぐろの森中学校で実践している、全員参加に最適な三人のグループワークで考える授業『答えのない教室』の全校実施を進め、これまでのいわゆる『教え込み学習』からの脱却を目指し、『課題解決型学習』を推進してまいります」

その結果、二〇二六年度より、流山市の全中学校において「答えのない教室」が行われることになった。なぜこの授業スタイルがそれほどまでに支持され、拡がっているのか、本書ではその理由を、実践風景を交えながら紹介していく。

先行きが不透明な日本社会で、子ども

たちが人生を歩む上で一番必要とされるのが「生きる力」である。その育成には「自分で考える力」を身につけることが必須である。そのために生み出された「答えのない教室」の手法を知り、子どもたちが「ワクワクする授業」の全貌に触れれば、全国の教師が取り組もうとするだろうし、保護者も喜ぶはずだ。さらに、教師も「ワクワクする日常」を知らば、いまやブラックとされる教育界に光を灯し、かつてのように教師を目指す若者が増えるだろう。

本書が「正解のない時代に学校は何を教える場でありうるのか」を考える契機となれば幸いである。

（編集部）

ISBN978-4-7918-1313-8

6月上旬刊

四六並製 二五六頁

予二六四〇円

## 好評刊 答えのない教室

〔3人で「考える」算数・数学の授業〕  
梅木卓也・有澤和歌子

二四二〇円

## 答えのない教室 パート2

〔流山市立おおぐろの森中学校での教育実践〕

池田吉久

二四二〇円

編者 2022（令和4）年4月1日創立。日本最大級の木造校舎（普通教室32室、特別教室11室）を擁する。初代校長は前川秀幸（本書「序章」執筆）、2代目校長は郡司美紀。（住所：千葉県流山市大畔581番地、電話：04-7178-6370）



1キロ四方に及ぶクレハのいわき事業所。「NEWクレラップ」で知られる同社は、古くからいわき市に主力生産拠点を置いている（提供：クレハ）

炭鉱都市からモノづくり都市へ、世界でもまれな転換を遂げた東北の雄の果敢な挑戦の歴史と未来を展望する空前絶後の記録

# 福島県いわき市

炭鉱閉山、原発被災からの復興と新たな産業創造

●いわき市市制施行60周年記念出版

関 満博

◆ジャンル：地域産業

福島県太平洋沿岸南部のいわき地域、本州最大の常磐炭田を背景に、明治末期以降一〇〇年にわたる繁栄を謳歌した。だが一九六〇年代前後に起きた世界的なエネルギー転換に直面、炭鉱都市の時代を終えた。広く世界を見渡しても、大規模な炭鉱・炭田都市の多くは閉山後に人口が急減し、産業転換に成功して再びまちが活性化したケースはほとんどないとされる。

本書でとりあげるいわき市は、その例外中の例外に属する。一九六二年「産炭地域振興臨時措置法」の適用、高度成長期の六四年には「新産業都市」に指定され、広大な市域と優れた港湾を基盤に素材型基礎産業の誘致に成功。一九七二年には工業再配置法により内陸の炭鉱跡地に工業団地を造成、加工組立型産業の誘致を積極的に推進。一九九五年には製造品出荷額等において東北地方の市町村で初めて一兆円超えを達成、世界的にも類例のない「炭鉱都市から製造業都市への転換」を成し遂げたのである。

そして二〇一一年三月十一日、東日本大震災に遭遇。いわき市の地震・津波による死者・行方不明者は四六八人を数

える（二〇二四年二月末現在）。また福島第一原発二五〜七五キロ圏内に位置する同市は原発事故でも被災、とりわけ農水産業は多大な打撃を被った。そのように自ら被災しながらも、いわき市は全町避難を強いられた双葉郡（原発二〇キロ圏内）町村民の最大の避難先として約二万三〇〇〇人を受け入れ、仮設工場を建てて拠点を失った事業者を迎え入れた。その懐の深さと機動性は、こうした多重複合災害に行政単位の境を越えて立ち向かう上で、私たちに多くの示唆を与えるであろう。

炭鉱時代からの産業転換、東日本大震災からの復旧・復興という課題を果敢に乗り越え、いわき市はいま新たな産業創造を目指し次の時代に踏み出している。本書ではいわきがさらに魅力的な産業都市として飛躍することを期待しつつ、その歴史と足跡を丁寧にたどり、まちの未来を展望する。

（せき・みつひろ）

ISBN 978-4-7948-1311-4

5月下旬刊

A5上製 七一二頁＋カラー口絵四頁

九九〇〇円

著者 1948年生まれ。一橋大学名誉教授。博士（経済学）。いわき市次世代経営者塾塾頭。「東日本大震災と地域産業復興 I～V」「福島県浪江町／原発被災を超えて新たな「まち」をつくる」「気仙沼／震災復興から「未来」に向かう」など著書・編著書多数。

## エコロジー階級の登場についての覚書

ブルーン・ラトワール十二コライ・シユルツ／川村久美子 訳・解題

この新しい階級概念は、私たち一人ひとりの明日の姿を描いている。人間を大地につなぎ直す大いなる反転。

四六上製 二〇〇頁 二四二〇円



【読売新聞】書評  
ISBN978-4-7948-1292-6  
エコロジー階級の登場についての覚書  
人間を大地につなぎ直す大いなる反転

## ラーゴムが描く社会

鈴木賢志

「スウェーデンの「ちょうどよい」国づくり」何ごとにつけ「ほどほど」をよしとする哲学の奥深さに学ぶ。

四六並製 二二四頁 二四二〇円



【読売新聞】書評  
ISBN978-4-7948-1291-0  
ラーゴムが描く社会  
スウェーデンの「ちょうどよい」国づくり  
鈴木賢志  
ヴァイキングの飲み方に学ぶスウェーデン人の考え方「ラーゴム (lagom)」

## アイルランドから東北へ

佐藤亨

「周縁と漂着の詩学」文学・民俗・歴史をよすがに、詩学の世界と現実世界を横断する故郷論。

四六上製 三二〇頁 三九六〇円



【図書新聞】書評  
ISBN978-4-7948-1287-2  
アイルランドから東北へ

## 女を憎めと教わった

ポーリーヌ・フェラーリ／ダコスタ吉村花子 訳

「SNSで拡がるマスキュリズムの闇」世界中で猛威をふるう男性優位主義と女性への暴力。SNSを通じたその拡散・増幅のメカニズムを読み解く。

四六並製 二八〇頁 二八六〇円



最新刊  
ISBN978-4-7948-1306-0  
女を憎めと教わった  
性的バイアスを打ち破るために

## 一神教のラテンアメリカ

乗 浩子

「ユダヤ教・キリスト教・イスラム教をめぐって」多様な信仰が入り交じる宗教的実態から繙く異色の中南米・カリブ社会史。

A5並製 二五六頁 三三二〇円



【ラテンアメリカ時報】紹介  
ISBN978-4-7948-1299-5  
一神教のラテンアメリカ  
乗 浩子  
「カトリック大陸」の知られざる横顔

## ちよつと自慢できる京都の話

勝又郁子

「平安京創生館」で知る都 一〇〇年の古都に平安京の姿を追い求め、その魅力を移住者目線で綴る。

四六並製 二二四頁＋図説四頁 二四二〇円



【月刊京都】紹介  
ISBN978-4-7948-1293-3  
ちよつと自慢できる京都の話  
勝又郁子  
「？」と「！」の京都旅  
約400年続いた平安時代、その都はどこにあるのだろうか？

## 地方財政調整制度史

中村稔彦

「総額決定方法と配分方法」これまで解明されていない各制度内容の詳細や運営実態の全容解明に迫る！

A5上製 四〇四頁 六三八〇円



【自治総研】紹介  
ISBN978-4-7948-1297-1  
地方財政調整制度史  
最新決定方法と配分方法  
中村稔彦  
20年にわたる徹底調査と分析  
これまで解明されていない  
各制度内容の詳細や運営実態の全容解明に迫る！

## 異文化市場の解説法

川端基夫

「意味づけ」の国際比較 海外市場進出・インバウンド戦略の洗練に役立つ「意味づけ」に着目した画期的市場論。

四六並製 二二二頁＋図説四頁 二七五〇円



【宣伝会議】紹介  
ISBN978-4-7948-1304-6  
異文化市場の解説法  
「意味づけ」の国際比較  
川端基夫  
「太陽の色は赤か黄か？」、「ラーメンは麺料理かスープ料理か？」  
「意味づけ」の文化から世界市場を読み解く

## 鳥と詩人

ジョン・バロース／田中浩司訳

〔自然と文学を愛する人たちへ〕  
博物学の浩瀚な知識と奥深い思索  
によって「科学と詩」を結ぶ自然  
随筆の傑作。本邦初訳。

四六並製 四〇〇頁 四九五〇円



最新刊

ISBN978-4-7948-1308-4

マルグリット・デュラス  
その愛の行方

佐藤浩子

失われゆく過去、内なる闇、狂おし  
い愛。没後30年を迎える世界的作家  
の創作の源泉に迫る本格文学研究。

四六並製 三三〇頁＋別冊四頁 三〇八〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1296-4

マルグリット・デュラス  
その愛の行方

佐藤浩子

「書くこと」だけがしたい

Marguerite Yourcenar, The Way of Her Love, Hiroko Sato, ISBN 978-4-7948-1296-4, 330 pages + 4 pages of appendix, 3080 yen.

## 市民目線で

「自殺」を考える

波名城 翔

〔マニュアルでは寄り添えない〕  
寄り添う人の「声」に耳を傾け、  
共感と対話の予防策を提示する。

四六並製 二〇〇頁 二四二〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1305-3

## 訪問看護師ものがたり

嶋守さやか

〔こ在宅の力〕 自宅で最期まで  
「生ききる」ことを諦めない人た  
ちをどう支えるか。6人の現役が  
在宅看護の実情とやりがい語る。

四六並製 二二〇頁 二二〇〇円



訪問看護師ものがたり

こ在宅の力



最新刊

ISBN978-4-7948-1307-7

教育現場の闇と光、  
そしてエール

志麻克己

〔「晴れ上がり」の教育は訪れるの  
か〕 教職の厳しい現状をありの  
まま伝えつつ、それでもなお輝く  
魅力とやりがいを掘り下げる。

四六並製 二五六頁 二六四〇円

「考える教室」  
をつくる

ピーター・リリヤード／梅木卓也 監訳／有澤和歌子 監修

〔授業はここまで変えられる〕 生  
徒も教師も算数・数学が好きにな  
る「答えのない教室」の理論的・  
実践的ルーツとノウハウ満載！

A5並製 三九二頁 四九五〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1302-2



「考える教室」をつくる

授業はここまで変えられる

ピーター・リリヤード

梅木卓也 監訳 有澤和歌子 監修

生徒同士が共鳴しあう

思考する「教育空間」の誕生

あなたも教師も算数・数学が好きになる

「答えのない授業」の理論的・実践的ルーツとノウハウ満載！

A5並製 三九二頁 四九五〇円

炊飯器で世界をめぐる  
「ハテナ丼」の旅

佐藤賢一

〔大学教授が「問い」を炊いて世界  
を食べる〕 「世界21地域×丼×炊  
飯器」という前代未聞の問いの実験  
が始まる！ さあ、メシを炊こう！

四六並製 一七〇頁 二四二〇円



最新刊

ISBN978-4-7948-1309-1

## 問いヂカラの本

佐藤賢一

〔問いをハックする、問いで学び  
を開く〕 「問いの力」をめぐる  
人々との対話と共創実践から生ま  
れた《問いの技法大全》。

四六並製 二二三頁 二六四〇円



「日本教育新聞」紹介

ISBN978-4-7948-1303-9



問いヂカラの本

問いをハックする、問いで学びを開く

佐藤賢一

「問い」が生まれると、

あなたの学びは劇的に変わる！

大学生だけでなく、社会人にも役立つ

問いが日常を豊かにしてくれる本

四六並製 二二三頁 二六四〇円

# 山中信幸『ファシリテーション型生徒指導』——対話が生みだす学びの共同体——

## 特活と関連付け共生を実現

■評者…中川修一（前東京都板橋区教育委員会教育長）

冒頭、「学校教育において、もつとも大切にすべきことを一つだけ挙げてください」と読者に問うている。著者はその答えを「あらゆる関係性を重視すること」と述べ、

本書ではより良い人間関係を構築するために学校教育において「共生」の実現を図る「生徒指導」の在り方を「特別活動」との関連からひもといっている。

『日本教育新聞』2026年1月26日

「従来の管理主義的・統制的な生徒指導」から「子どもの自己指導能力を育成し、民主的な関係性を構築する生徒指導」への転換が必要であり、この転換を具体化するための提案が「ファシリテーターとしての教師」という概念である。このことについては、第2章でどのような視点で、どのように子どもと接するかについて具体的に分かりやすくまとめられ得心する内容となっている。

本書は第1章で生徒指導の総論を、第2章以降、生徒指導と特別活動の二つの領域との関連を「人間関係の形成」「社会参画」「自己実現」の視点から具体的に述べて

参画の段階

非参画

1. 操り参画
2. お飾り参画
3. 形だけの参画
4. 子どもは仕事を割り当てられるが情報は与えられている
5. 子どもが大人から意見を求められ、情報を与えられる
6. 大人がしかけ、子どもと一緒に決定する
7. 子どもが主体的に取りかかり、子どもが指揮する
8. 子どもが主体的に取りかかり、大人と一緒に決定する

ニューヨーク州立大学教授ロジャー・ハートが概念化した「子どもの参画の8段階」を示す階梯図

いる。そして第5章で、「ウェルビーイング」「感情的知能指数（EQ）」といったキーワードとの関連性についても言及しており、学習指導等にも役立つ取り組み例が数多く示されている。規制や統制ではなく、「子どもたちが自ら適切な判断を下せるように」「対話」を通して導く」必要性を一貫して主張している一冊である。

### ファシリテーション型 生徒指導

山中信幸

「対話が生みだす学びの共同体」  
「主体的・対話的で深い学び」を実現するための支援・促進型指導を詳説。  
四六並製 二六八頁 二四二〇円

「日本教育新聞」書評  
ISBN978-4-7948-1298-8



## 本を売る

## 本屋が売っているもの

新刊書店の店主として毎日本を売っている私は、本当のところ何を売っているのだろうか。

もちろん紙に文字や図を印刷し皆さんが思うところの「本」の形に綴じた物体を売ってはいない。しかしそれだけではない。「本」の作り手が、文字や図を使って伝えようとした考えのようなものも売っている。お店に来たお客様の目当ては、実はこの「考えのようなもの」で、綴じた紙をめくりながら自分にどれがふさわしいか探して回る。

お客様は時々、連れ立って来た家族や友人と、綴じた紙やそこに印刷された字や図をめぐる、あるいは届けられようとしている考えのようなものをめぐって、意見を交わし合い、真顔になったり笑顔になったりする。おそらく私はお客様が本をめぐる家族や友人と過ごす、こうした時間も売っている。

なかには、私にどの本を選んだらいいかと聞くお客様もいる。「電車の中でスマホを見たくない

ので本がほしいけれど、重いのが小さいのはいやだ」「余命わずかな友人に本を贈りたいけれど何がいいか」。そのつとご要望にそった本を勧める私は、自分の頭の中にある本についての知識を売っているのだろうか。

本はそつちの自分で自分の状況を話される方もいる。「隣人とトラブルになっっていて、そのせいで体調まで崩した」「取引相手に少し早めに請求書を送ったら返事が来ない。私は失礼なことをしたのか」。私はお客様の話に耳を傾け、一言二言、思ったことを口にする。たぶん会話を売っている。

絵本の棚の前で足を止め、涙ぐむお客様がいる。「亡くなった母に読んでもらった絵本があった」「年頃であまり口を利かなくなった息子に、かつて読み聞かせした絵本がそろっている」。きっと懐かしい過去を売っている。

「今度台湾に行くので、見るべき現地の建築の本がほしい」「韓国旅行で外せないグルメは？」。未来の時間も売っている。

今日もお客様がやってきた。今度は何をお売りしましょうか。

ブックス Tangerina 吉沢 朗

本誌表示価格はすべて税込です。

## 書評日誌(1・26~2・16)

## ◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

- Winter 2025 ◎TRANSIT「森のムツレと悲しむ小鳥」  
12月号 ◎オン・ナーシング「山谷をめぐる旅」著者インタビュー(第1回)  
2025冬号 ◎季刊実践自治「地方財政調整制度史」  
1・26 ◎日本教育新聞「ファシリテーション型生徒指導」(中川修一)▶P.6再録  
'25/26冬号 ◎ラテンアメリカ時報「一神教のラテンアメリカ」(桜井敏浩)  
2・2 ◎朝日新聞「価値を否定された人々」(共著者・中野智世氏、梅原秀元氏談)  
2・15 ◎読売新聞「エコロジー階級の登場についての覚書」(ドミニク・チェン)

- 2・16 ◎みすず読書アンケート2025「アイルランドから東北へ」(榎木伸明)  
2月号 ◎実話BUNKAタブー「『NHKから国民を守る党』とは何だったのか?」(著者インタビュー)  
◎教員養成セミナー「学びは、すべてSEL」(阿部真弓)

貧困ジャーナリズム賞2025  
ISBN978-4-7948-1276-6



訪問看護師として働きながら、この街の「生き死に」を見つめ続けてきた著者による同時代の記録。写真約120点収録。  
四六並製 二七二頁 二六四〇円

織田 忍

山谷をめぐる旅

## 本を読む

アイコンとしてのチェ・ゲバラ  
購入以来幾度となく読み返した  
本書を手にする毎に、歴史に名を  
残す偉大な英雄ゲバラが、生き生  
きと自分を見つめていることに気  
づく。掲載されている彼の各種イ  
コン（写真や絵画、肖像など）が  
彼が生きてきた文化を如実に表し  
ていることがわかる（つまりゲバ  
ラは文化そのものなのだ）。死亡  
時の写真は悲惨であり、見るに堪  
えないが、これも彼が思想を体现  
した証なのだと理解したい。刊行  
から10年以上経つが、著者の熱い  
筆に感謝したい。（神戸市 自営  
業 山本敬二）

執筆開始、その前に  
自分自身の振り返りにも役立ち、  
卒業論文に取り組むゼミの学生に  
もススメたい一冊!!（上越市 大  
学教員 船山健二 44歳）

学校のリーダーシップを  
ハックする

「一人一 endpoint」が実現し、学校  
現場は一気にデジタル化しました。  
しかし、時流に追いつくにはまだ  
まだ距離があります。本書を讀ん  
でSNSの活用がその後押しにな  
りうることを知りました。関連書

「学校」をハックする」でも述べ  
られていましたが、学校での教育  
活動をよりオープンな形にするた  
めの鍵ともなりそうです。学校の  
リーダーは、そういった透明性を  
担保できる人であるべきだとい  
うメッセージを受け取りました。  
（柏崎市 中学校教諭 上山晃平  
30歳）

## 好評刊

## アイコンとしての

## チェ・ゲバラ

（英雄的ゲリラ）像と  
〈チェボリューション〉のゆくえ  
加藤 ■ 二四二〇円

## 執筆開始、その前に

（悪文）を避けるための考え方  
大倉 幸宏 二六四〇円

## 大学での学びを

## ハックする

（21世紀のアカデミックスキル短期集中セミナー）  
ザカリー・シヨア / 佐藤賢一 訳 二六四〇円

## 学校のリーダーシップ

## をハックする

（変えるのはあなた）  
J・サンフエリボナー・シナニス /  
飯村幸史・長崎政浩・武内深加・吉田新一郎 訳  
二四二〇円

## 編集部から

◎織田忍著「山谷をめぐる旅」が  
「貧困ジャーナリズム賞2025」  
を受賞！「山谷を歴史・運動・個  
人の生の交差点として描き出して  
おり、ロスジェネ世代で苦悩を抱  
え山谷にたどり着いた筆者ならで  
はの優れた作品」（選評より）▼欧  
米を中心に若年層のSNS使用を  
禁止しない規制する動きが強まっ  
ている。アメリカでは3月末、児  
童のSNS依存をめぐる裁判でピ  
ック・テックが負けるといふ画期  
的な判決が出た。広告収入目当て  
に長時間の滞在を強いるべく設計  
されたアルゴリズムが一人の少女  
をうつつに陥らせたと判断されたの  
だ。「おすすすめ機能」はミソジニ  
ー（女性憎悪）も易々と育む。新刊  
「女を憎めと教わった」では、  
SNSがジェンダーバイアスを温  
存・培養する広大な農地と化して  
いる実態が明かされる。暴力と支  
配を直視し、斥ける上で必読の書。

## 営業部から

▼直近3ヶ月（2025年12月）  
2026年2月）弊社のアマゾン  
売上ベスト15をご紹介します。

- ①感情と社会性を育む学び(SEL)
- ②答えのない教室
- ③たった一つを変えるだけ
- ④虚構の「近代」
- ⑤「NHKから国民を守る党」  
とは何だったのか？
- ⑥答えのない教室 パート2
- ⑦ぼくはにんげん
- ⑧オーブン・マインド
- ⑨ギヴァー 記憶を注ぐ者
- ⑩SELを成功に導くための  
五つの要素
- ⑪「新装版」ガブリエル・フォーレ
- ⑫比較福祉社会学の展開
- ⑬地球に降り立つ
- ⑭ひとつからはじめよう
- ⑮学びは、すべてSEL

## SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ（九九九年発足）は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活  
動内容をご紹介します。月刊PR誌「新評論」を定期的にご送付しております。  
入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいた  
だくことに、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。  
ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メールまたはハガキにて  
お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。  
折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。